

セックス・チェック 第二の性 (1968)

メディア 映画

ジャンル ドラマ スポーツ エロティック

製作国 日本

色彩 Color

時間 89分

初公開日 1968/06/01

【解説】

寺内大吉の短編小説『すぷりんたあ』をもとに、池田一郎（後の隆慶一郎）が脚色し増村保造が監督した、異色のスポ根映画。

宮路司郎は戦前にスプリンターとして活躍したが、戦争でオリンピックをあきらめ、復員後はすっかり落ちぶれてしまっていた。彼はバスケット選手の南雲ひろ子と出会い、彼女の潜在能力に目をつけ百米メートルのスプリンターに育てることにする。宮路はひろ子に男になれとアドバイスし、毎日ひげを剃るよう指導した。ひろ子は日本記録に迫るタイムを出す。予選会のセックス・チェックで「半陰陽」と診断され、代表選手の候補資格を失ってしまう。宮路はひろ子の「女」を取り戻すべく、昼間はトレーニング、夜はセックスに励むのだった。

【クレジット】

監督 増村保造

企画 関幸輔

藤井浩明

原作 寺内大吉

脚本 池田一郎

撮影 喜多崎晃

美術 下河原友雄

編集 中静達治

音楽 山内正

出演 安田道代

緒形拳

小川真由美

滝田裕介

笠原玲子